今年の漢字®
KOTOSHI no KANJI

30回記念特別展示

ゆく年、くる年、伝える一字

「今年の漢字®」は、漢字の素晴らしさや奥深い意義を伝えるための啓発活動の一環として日本漢字能力検定協会が1995年から開催している行事です。
毎年年末に、全国の皆様からその年の世相を表す漢字一字を募集し、最も応募数の多かった漢字を12月12日（いい字一字）の「漢字の日」にちなんで、京都・清水寺の森清範貫主の揮毫により発表しています。
「今年の漢字®」は年末の風物詩の一つとして人々に愛される行事となり、2024年で30回目を迎えます。当協会は今後も「今年の漢字®」を通じてより多くの方に漢字のすばらしさを伝え、漢字への興味関心を喚起し、日本語や漢字文化の継承・普及に努めてまいります。

×

熊谷夏の陣

八木橋百貨店では毎年夏の時期になりますと 正面東口に大温度計を設置し11時と14時に気象台発表の気温を表示しています。この大温度計の設置は「暑さの注意喚起になれば」との思いから2007年に始まり、皆様方からのご支持をいただきながら熊谷のシンボルとして現在まで続いております。大温度計のデザインやスローガンは数年ごとに変遷しており、現在掲出されているものは初代のものから数えて8基目となります。
今年で創業127周年を迎えた八木橋百貨店はこれからも皆様方から愛される百貨店を目指してまいります。この夏も熱中症に気をつけて乗りきりましょう。

×

暑さ対策日本一！

日本の最高気温記録（41.1℃/2018年）を持つ熊谷市では、これまでに様々な暑さ対策に取り組み、環境省が推進する熱中症予防声かけプロジェクト「ひと涼みアワード」で、10年連続で最高賞を受賞し2020年にはアワード初の殿堂入りを果たしました。
今年度は、デジタルでまちを涼しく、快適にするための「スマートクールシティ」の取組をスタートし、市公式LINEアプリ「クマぶら」上で、暑くても快適に過ごせる様々なサービスを提供しています。熊谷市は、「暑さ対策日本一」としてこれからも市民の皆様や、企業、大学の方々とともに効果的な暑さ対策に取り組んでいきます。

「今年の漢字®」について詳しくはこちら